

地域密着型通所介護運営推進会議

会議名称:令和6年度 第17回 運営推進会議

事業所名: デイサービス へいあんケア

種類 :地域密着型通所介護

日時 :令和 6 年 9 月

会場 :コロナウイルス感染症予防のため、書面による報告とさせていただきます

出席者

区分	人数	区分	人数
利用者代表	0 名	市役所職員	0 名
利用者の家族	0 名	知見を有する者	0 名
地域住民の代表	0 名		

《議題》

◎活動状況の報告

- 1.利用状況
- 2.状況報告
- 3.行事報告
- 4.入浴・食事について
- 5.コロナウイルス感染症防止について
- 6.今後の方針、課題

1.《利用状況》令和6年9月現在

利用者

男性 8 名 女性 16 名 計 24 名

介護度

要介護1	→ 9 名	要介護2	→ 4 名
要介護3	→ 4 名	要介護4	→ 0 名
要支援1	→ 2 名	要支援2	→ 3 名
障がい	→ 1 名	要支援2・障害	→ 1 名

年令

60～70 才(3 名) 71～80 才(3 名) 81 才～90 才(13 名) 91 才以上(5 名)

2.《状況報告》

デイサービスに到着後、玄関でアルコール消毒をし着席していただきます。

コーヒー又はお茶を飲んでいただき、順に体温測定、血圧測定を行います。

(月1回体重測定も実施)

入浴の順番がくるまで、おしゃべりをしたり脳トレーニングやぬり絵などをしていただき、入浴後は水分補給をし順番にメドマー(下肢血行促進)をしていただきます。足が軽くなるととても喜んでいただいております。午前中に季節に合わせた制作物に取り組んでいただいたりもします。

トイレ誘導をしたのち、11:30頃から昼食誤嚥防止の為に口腔体操をしていただきます。そのまま引き続き昼食前の体操を行い、その後昼食を召し上がっていただきます。

食後、トイレ誘導、口腔ケアを行い休憩。

起床後は、まず全員で介護体操を行います。音楽に合わせて体操をしていただきますが、特に利用者様皆様の好きな演歌に合わせての体操は口ずさみながら喜んでされる方も多いです。

飽きないように日替わりで内容を変えて行っています。

その後手指消毒をし、日替わりのおやつを召し上がっていただきます。レクリエーションも兼ねておやつ作りを利用者様にさせていただくこともあります。上手くできて歓声が上がったり、上手いかずに笑いが起こることもあり、和やかに楽しんでいただいています。

午後は日替わりでレクリエーション・工作・パズルなどしていただきます。歌が好きな方も多く、カラオケも皆様に楽しんでいただいております。

より安全に且つ快適に過ごして頂けるよう随時座席の配置替えも行っております。利用者様の要望にも耳を傾け思いに寄り添いながら、安全第一で状況に合わせて臨機応変に対応していきます。

3.《行事報告》

- 4月 ○おやつレク(あん巻き)
 ○折り紙でこいのぼり制作
 ○にじみ絵で春の制作(ちょうちょとチューリップ)

- 5月 ○おやつレク(手作りパフェ)
 ○【いこいの裕次郎】へいあんコンサート
 ○ちぎり絵アジサイの梅雨の制作
 ○スタンプあじさいと折り紙かたつむり

- 6月 ○お出かけレク(大慈寺にてあじさい鑑賞)
 ○七夕飾り作り
 ○星のゆらゆら飾り作り
 ○利用者様 お誕生日会

- 7 月 ○七夕の笹飾りつけ
 ○折り紙で組み立てマリ制作
- 8 月 ○オリンピックレク
- 9 月 ○おやつレク（メントサイダーフルーツポンチ）
 ○立体リンゴ制作
 ○利用者様お誕生日会

4.《入浴について》

現在も日替わりで入浴剤を使用し、大変喜んでいただいております。

《食事について》

以前同様、調理師資格を有する調理員が、季節の食材にこだわりバランスの取れたバラエティー豊かな食事、手作りデザートを提供させていただいております。おやつには、お菓子・プリン・ゼリー、季節のフルーツを提供しました。レクリエーションを兼ねてのおやつ作りも取り入れております。食材の価格が大変高騰しており価格維持が厳しい状況ではありますが、現状は工夫しながら価格維持しております。

5.《コロナウイルス感染症防止について》

コロナも 5 類へ移行し随分経ちましたが、未だ感染者もおられます。他の感染症もありますので、引き続き感染防止に努めていきます。今後も臨機応変に対策を行っていきます。

- ・利用者様には、デイサービス到着時にそれぞれ検温・アルコール消毒実施
- ・利用者様へ引き続きマスク着用をお願い、職員のマスク着用
- ・時間ごとの換気
- ・利用時の体調変化の確認
- ・利用者様帰宅後のデイ内のアルコール消毒
- ・送迎車のアルコール消毒
- ・大容量の空気清浄機
- ・カラオケ実施時のマイク消毒徹底

6.《今後の方針について》

要介護者、要支援者、障がい者の心身の特性をふまえて、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営む事ができるよう、利用者の心身機能の維持、およびその家族の身体的・精神的負担の軽減を図ります。また、利用者様の人格を尊重し、常に利用者様の立場にあったサービス提供に努めてまいります。

又、利用者様の安全を第一に考え、和気あいあいとアットホームな居心地の良いデイサービスを目指しております。

今後とも どうぞよろしくお願いいたします。

又、引き続いて書面にての報告となり、申し訳ございませんでした。

有り難うございました。